

令和8年6月19日

自治区長 様

飯南町選挙管理委員会
委員長 大谷 善 啓

選挙当日における投票所の閉鎖時刻の変更について

平素は選挙の執行にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。

また、昨年度実施した「投票所の閉鎖時刻に対する意見」については、各自治区・自治会・組より、回答書を提出いただき、ありがとうございました。

皆様からいただいたご意見を踏まえ、選挙管理委員会において協議した結果、今後執行される選挙より閉鎖時刻を変更（1時間繰り上げ）することとしましたので、お知らせします。

なお、投票所の開設について、ご相談などありましたら、選挙管理委員会事務局までご連絡ください。

また、期日前投票所の開設時間は変更ありませんので、引き続きご利用ください。

【投票所の閉鎖時刻】

投票区	投票所	閉鎖時刻
1	交流センター都加賀	17時
2	門会館	17時
3	長谷公民館	17時
4	飯南町保健福祉センター	18時
5	佐見会館	17時
6	さつき会館	17時
7	角井自治会館	17時
8	川尻公民館	17時
9	下来島多目的集会施設	17時
10	来島交流センター	17時
11	杉戸生活改善センター	17時
12	ふるさと回想館	17時
13	奥真木公民館	17時
14	東友館	17時
15	飯南町役場	18時
16	上赤名会館	17時
17	谷高齢者コミュニティセンター	17時

【問い合わせ先】 飯南町選挙管理委員会事務局（総務課内）

TEL：0854-76-2211／FAX：0854-76-2221

当日投票所ごとの投票数及び投票割合

参：令和7年7月20日執行 参議院議員通常選挙（選挙区）

衆：令和8年2月8日執行 衆議院議員総選挙（小選挙区）

【人（％）】

投票所	選挙	有権者数	期日前 投票数	不在者 投票数	7:00	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	当日 投票数	投票総数
					8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00		
1 交流センター都加賀	参	92	37 (40.2)	0 (0.0)	14	8	5	2	0	1	4	3	3	0	0		40 (43.5)	77 (83.7)
	衆	92	54 (58.7)	1 (1.1)	0	3	4	5	1	2	0	0	1	0	0		16 (17.4)	71 (77.2)
2 門会館	参	108	40 (37.0)	1 (0.9)	1	20	16	7	3	0	1	2	2	0	1		53 (49.1)	94 (87.0)
	衆	105	70 (66.7)	0 (0.0)	0	7	6	3	2	0	0	0	1	0	0		19 (18.1)	89 (84.8)
3 長谷公民館	参	75	33 (44.0)	0 (0.0)	5	12	6	4	0	1	4	1	3	0	0		36 (48.0)	69 (92.0)
	衆	70	54 (77.1)	0 (0.0)	0	2	6	2	1	0	0	0	0	0	0		11 (15.7)	65 (92.9)
4 飯南町保健福祉センター	参	920	401 (43.6)	3 (0.3)	22	50	67	47	37	13	9	9	7	19	9	4	293 (31.8)	697 (75.8)
	衆	896	586 (65.4)	4 (0.4)	1	4	11	6	6	11	9	4	2	1	7	0	62 (6.9)	652 (72.8)
5 佐見会館	参	115	40 (34.8)	2 (1.7)	5	15	16	4	3	5	1	0	0	2	0		51 (44.3)	93 (80.9)
	衆	116	68 (58.6)	1 (0.9)	1	4	8	2	1	0	0	1	0	0	0		17 (14.7)	86 (74.1)
6 さつき会館	参	264	115 (43.6)	0 (0.0)	8	14	24	13	5	5	8	6	4	8	1		96 (36.4)	211 (79.9)
	衆	259	162 (62.5)	2 (0.8)	0	2	4	5	0	4	2	0	6	0	0		23 (8.9)	187 (72.2)
7 角井自治会館	参	125	50 (40.0)	1 (0.8)	5	14	5	4	4	0	9	3	6	3	2		55 (44.0)	106 (84.8)
	衆	125	73 (58.4)	0 (0.0)	0	1	1	6	0	0	0	4	0	4	0		16 (12.8)	89 (71.2)
8 川尻公民館	参	37	15 (40.5)	0 (0.0)	0	6	3	5	0	0	2	0	1	1	0		18 (48.6)	33 (89.2)
	衆	37	22 (59.5)	0 (0.0)	0	0	0	1	0	0	1	0	3	3	0		8 (21.6)	30 (81.1)
9 下来島多目的集会施設	参	93	29 (31.2)	0 (0.0)	11	12	4	3	7	0	2	2	0	0	1		42 (45.2)	71 (76.3)
	衆	91	46 (50.5)	1 (1.1)	3	4	5	5	1	0	2	0	0	2	0		22 (24.2)	69 (75.8)
10 来島交流センター	参	416	162 (38.9)	2 (0.5)	19	27	50	13	12	0	14	11	4	3	1		154 (37.0)	318 (76.4)
	衆	420	245 (58.3)	4 (1.0)	2	1	10	7	1	5	0	4	0	1	5		36 (8.6)	285 (67.9)
11 杉戸生活改善センター	参	237	124 (52.3)	1 (0.4)	9	28	10	8	3	4	1	1	3	1	0		68 (28.7)	193 (81.4)
	衆	216	139 (64.4)	1 (0.5)	2	4	9	6	4	0	0	1	0	0	2		28 (13.0)	168 (77.8)
12 ふるさと回想館	参	175	56 (32.0)	1 (0.6)	10	22	18	15	4	5	2	2	4	0	8		90 (51.4)	147 (84.0)
	衆	172	122 (70.9)	0 (0.0)	0	7	0	3	2	1	3	1	0	0	0		17 (9.9)	139 (80.8)
13 奥真木公民館	参	73	32 (43.8)	0 (0.0)	9	9	6	1	0	0	3	6	0	0	0		34 (46.6)	66 (90.4)
	衆	71	51 (71.8)	0 (0.0)	0	0	1	0	0	0	0	2	3	0	0		6 (8.5)	57 (80.3)
14 東友館	参	238	122 (51.3)	1 (0.4)	7	20	17	13	3	1	0	4	9	6	6		86 (36.1)	209 (87.8)
	衆	234	152 (65.0)	2 (0.9)	2	4	2	2	2	1	3	1	1	1	6		25 (10.7)	179 (76.5)
15 飯南町役場	参	491	226 (46.0)	4 (0.8)	10	37	30	22	23	9	6	12	12	7	6	7	181 (36.9)	411 (83.7)
	衆	473	280 (59.2)	3 (0.6)	2	5	6	11	8	2	3	10	1	6	2	0	56 (11.8)	339 (71.7)
16 上赤名会館	参	133	52 (39.1)	0 (0.0)	7	9	16	10	6	0	4	0	0	1	2		55 (41.4)	107 (80.5)
	衆	131	85 (64.9)	1 (0.8)	0	2	0	2	4	0	1	1	0	0	0		10 (7.6)	96 (73.3)
17 谷高齢者コミュニティセンター	参	157	71 (45.2)	2 (1.3)	9	24	4	4	3	1	9	2	0	4	0		60 (38.2)	133 (84.7)
	衆	160	101 (63.1)	1 (0.6)	2	2	9	4	7	2	0	0	0	0	1		27 (16.9)	129 (80.6)
合計	参	3,749	1,605 (42.8)	18 (0.5)	151	327	297	175	113	45	79	64	58	55	37	11	1,412 (37.7)	3,035 (81.0)
	衆	3,668	2,310 (63.0)	21 (0.6)	15	52	82	70	40	28	24	29	18	18	23	0	399 (10.9)	2,730 (74.4)

回 覧

令和8年6月19日

自 治 区 長 様

飯南町長 塚原隆昭
(まちづくり推進課)

令和8年度 町政座談会の開催について

平素は町行政に格別のご理解ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、今年度の町政座談会を5つの公民館単位で、下記のとおり開催いたします。町民の皆様との対話を通して、本町のまちづくりの将来像「笑顔と誇りを未来へつなぐまち 飯南」を実現してまいりたいと思いますので、大変お忙しい中とは存じますが、多数の皆様にご出席いただきますようお願いいたします。

記

【開催日時・場所】

- ・7月 7日(火) 午後6時30分 ～ 午後8時 谷笑楽校
- ・7月10日(金) 午後6時30分 ～ 午後8時 赤名農村環境改善センター
- ・7月14日(火) 午後6時30分 ～ 午後8時 来島交流センター
- ・7月22日(水) 午後6時30分 ～ 午後8時 ふれあいホールみせん
- ・7月24日(金) 午後6時30分 ～ 午後8時 さつき会館

【主な内容】

- ・総合振興計画に沿った主要事業説明
- ・質疑応答

【事前説明】

塚原町長による施策説明を町政座談会に先立ち放送します。

①CATVいいなんネット(11チャンネル)

放送日:6月24日(水) 18:30、20:30、22:30

25日(木) 0:30、2:30、6:30、8:30、10:30、12:30、16:30

29日(月) 18:30、20:30、22:30

30日(火) 0:30、2:30、6:30、8:30、10:30、12:30、16:30

②YouTube 飯南町公式チャンネル(<https://x.gd/Mcop2>)

視聴可能日:6月24日～



YouTube 飯南町チャンネル

(裏面あり)

【町政座談会にご参加ください】

多くの町民の皆様の声や意見を聴き、共有できる仕組みづくりに取り組むため、町政座談会へぜひご参加ください。

令和6年度出席者数

会場	出席者数 (総数)	出席者数 (町職員・議員等除く)
頓原会場	33人	13人
志々会場	37人	23人
来島会場	35人	12人
赤名会場	27人	9人
谷会場	22人	13人

＼アンケートにご協力ください／

より良い町政座談会の実施のため、町政座談会のあり方、行政と住民の皆さんとの意見交換についてのアンケートにご協力ください。回答いただいたご意見は、今後の広報・広聴の参考とさせていただきます。

方法① QRコードを読み取り、スマートフォン等で回答ください。



方法② 役場本庁舎、各支所にアンケート用紙を備えています。窓口で記入し、提出してください。

飯南町の保育所のあり方に関する提言書

町へ提言書が提出されました

飯南町の今後の保育環境を検討する「飯南町保育所あり方検討委員会」の第4回目を4月22日に開催し、協議を重ねられた結果、今後の保育所のあり方について方向性が出たことから、5月21日に検討委員会から町へ提言書が提出されました。提言書は町ホームページでも公開していますので、御覧ください。町としては、これから提言を参考にし、保護者や地域の皆様の意見を伺いながら方針を定めていくことを予定しています。



町ホームページ

○「飯南町保育所あり方検討委員会」の経緯と目的

令和7年6月に町立保育所を受託運営する飯南町社会福祉協議会から、保育士確保が困難になったこと、児童数の減少、保育施設の老朽化等の理由から保育所設置数の見直しを含めた協議の場の設置を求める要望書が提出されました。本町では計15名の委員で構成する「保育所あり方検討委員会」を設置し、飯南町にふさわしい保育環境について町へ提言いただくための協議を開始しました。

提言書の主な内容

検討委員会としては、子どもに安心・安全な保育を提供し、子どもの成長を支える保育所に関し、限られた人員で運営するには、設置数と保育士確保の面で見直しが必要と考える。一方で保育士不足という差し迫った課題に対し、対策を講じる必要性を鑑みて、検討委員会としては現時点で考えられる対策を提言とし、町に対しては他に有効な手立てがないか検討の上、速やかに対策を実行することを求める。

○ 設置数に関しては、2027年4月から2箇所への見直しが適切だと考える

- ・赤名保育所を来島保育所へ、さつき保育所を桜ヶ台保育所へ統合することが必要だと考える。ただし、見直しにあたっては、保護者や地域への丁寧な説明等が必要だと考える。
- ・統合する保育所を選定した理由としては、赤名保育所は旧耐震基準であることと、浸水危険箇所であること等。さつき保育所は施設裏側の斜面が土砂災害警戒区域であることと、2027年4月に志々小の頓原小への統合と連動した動きができること。
- ・設置数の見直しに伴い、通所距離や児童の生活リズム等への影響に伴う配慮は必要である。

○ 保育士の確保について

- ・安心・安全な保育を行うことや子どもの成長を支援する保育を将来に渡り提供し続けるには、職員が安心して働ける環境を作り、職員の確保と定着を図ることが必要。近隣市町村の給与水準等を参考に、安定した給与水準の確保の他、より良い職場環境とするため、男女別トイレや子どもへのプール指導のため更衣室等が必要だと考える。

今後、町としては保育所のあり方に関し、7月以降の座談会の他、説明会を開催し、提言内容等を説明し、保護者や地域の皆様からも広く意見をいただき、方針を定めていくことを予定しています。

令和8年6月19日

自 治 区 長 様

飯南町長 塚原 隆昭
(建 設 課)

災害報告について

平素は町政の推進に格別のご理解とご協力を賜り厚くお礼申し上げます。
さて、今年も梅雨期をむかえ、大雨による災害の発生が心配される時期となりました。災害対応は、迅速な状況把握が必要であり、皆様からの情報提供が不可欠です。
つきましては、万一、大雨等により貴自治区内で災害が発生した場合は、災害報告等について別紙によりご報告いただきますようご協力をお願いいたします。

記

1. 報告様式 別紙「災害報告書」によりご報告ください。
※町が県へ行う災害報告(災害復旧工事の申請手続き)は、災害終息後10日以内に行わなければならないとされています。「災害報告書」では間に合わない場合や、緊急を要する場合には、電話等でご連絡ください。
2. 報告先
 - 建設課 … 電話 76-3942 FAX 76-2221
 - 頓原基幹支所 … 電話 72-0311 FAX 72-1775
 - 来島支所 … 電話 76-2393 FAX 76-2845
 - 志々支所 … 電話 73-0001 FAX 73-0026
3. 土のう袋
土のう袋が必要な場合は、役場・各支所・谷公民館へ準備しています。また、土のうを役場・各支所・谷公民館へ配置しておりますのでこちらもご活用ください。
4. 参考事項
大雨による災害の復旧事業として国に採択される基準は、1日の雨量が80ミリ以上、または、1時間の雨量が20ミリ以上の降雨により発生した災害で、一定規模以上の災害が該当します。
国に採択された災害復旧事業は、原則として3年以内に工事を実施します。

記入例

災害報告書

____ 自治区 自治区長 _____

報告年月日：令和 ____ 年 ____ 月 ____ 日

自治会・組名	被災箇所	区分	被災状況	連絡先	備考
〇〇自治会	飯南太郎さん宅前の道路 飯南花子さん宅前から20m上流 ※なるべく具体的にお願いします。	国道54号 県道〇〇線 町道〇〇線 〇〇川 田・畑など	幅 20m 高さ 5m	飯南太郎さん宅 電話 〇〇-〇〇〇〇	日中は〇〇〇へ連絡 電話〇〇-〇〇〇〇

生きるほどに輝いて。

回覧

飯南町イキイキプラス教室

元気に歳を重ねるための介護予防教室に参加してみませんか？心と体の健康を目指しましょう。



①インストラクター
黒田正子氏による長く
自分の体と付き合う
ためのエクササイズ



②これから長く元気で
過ごすための口腔・
栄養・運動・社会資源
に関する健康講座



③体も心もリフレッ
シュするための森林
セラピー

参加対象者：飯南町在住の65歳以上の方

会場：交流センターとんばら

期間：令和8年7月～令和8年12月の中で3ヶ月間

（週1回・全12回プログラム・週1回木曜日に継続参加できる方）

時間：14時30分～15時30分

※その他、講座や森林セラピーについては上記以外での開催となります。

参加費：無料 募集定員：10名

申込期限：令和8年9月30日 ※但し、定員に達し次第受付終了します。

申し込み方法：飯南町保健福祉課までお電話でお申し込みください。

お問い合わせ・申し込み先 飯南町保健福祉課:0854-72-1770

回 覧

飯社総発第 20 号
令和 8 年 6 月 1 9 日

住 民 の 皆 様 へ

飯南町社会福祉協議会
会 長 小 野 彰

飯南町社会福祉協議会 会費のお願いについて

梅雨の候 ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は、本会の社会福祉事業につきまして、格別のご理解ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、飯南町社会福祉協議会は、地域福祉の推進を目的とする民間団体として、住民の皆様や団体・企業の皆様に会員になっていただき「誰もが安心して暮らせるまちづくり」を目指しています。

今、地域の抱える問題は少子高齢化の進行や生活スタイルの変化に伴い、地域における結びつきや関りの希薄化、高齢者や子育て世代の孤立化・引きこもりなど多様化しており、公的な施策だけでは対応しきれません。

こうした問題を解決するため、住民の皆様に社会福祉協議会の会員になっていただき貴重な財源としての会費をいただくことで、地域の方々や保健・医療・福祉等の関係機関と連携を図りながら、町内の地域福祉や課題解決に向けて活用させていただきたく存じます。

当社協の会員となって会費をいただくことは、一人一人が地域福祉に間接的に参加していただいているという大きな意味があります。何卒、ご理解をいただき令和 8 年度の会費につきまして、下記のとおり納入いただきますようよろしくお願いいたします。

記

1. 会 費 額 1, 500 円
2. 納入期限 令和 8 年 8 月 3 1 日 (月)

※ 令和 7 年度、社協会費納入状況・用途については別紙をご覧ください

～本件に関する問い合わせ先～
飯南町社会福祉協議会 総務課
TEL 7 6 - 2 1 7 0

空き缶回収やってます！

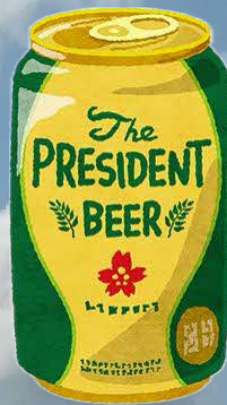
赤来中学校の坂を
登って右側にあります



アルミ缶

- ・ビールの缶
- ・ジュースの缶

などを回収しています。



活動へのご協力を
お願いします

集まったお金は生徒会の
活動に使わせていただきます

赤来中学校生徒会本部

回 覧

令和8年6月20日

小田真木地区の皆様

小田真木自治振興協議会
会長 山碕 延男

回想館・小田体育館の清掃活動の実施について(お願い)

皆様には、平素より自治振興協議会諸事業につきましてご理解ご協力いただき有り難うございます。

さて、清掃活動を下記のとおり計画いたしました。ご多忙の折とは思いますがご協力をよろしくお願いいたします。

記

1 日 時 令和8年7月24日(金) 午後6時～7時

2 作業内容

- ①水路沿い草刈り(草刈機)
- ②校庭 草取り
- ③校庭 樹木の剪定(ノコ、剪定ばさみ、脚立)
- ④体育館の清掃活動(ぞうきん)

※勝手ながら、必要な用具は、各自持ち出しをお願い致します。

※雨天の場合は、体育館、回想館(旧校舎)の清掃活動を行います。

第3回志々地区協議会を開催

5月11日に第3回「志々小学校の統合に関する地区協議会」を開催。今回は志々小閉校に向けて、「閉校行事」をどのように進めていくかを主な議題として協議しました。

志々小学校閉校にあたり、「閉校行事」は大きなテーマ。志々小153年の歴史や思い出を振り返るだけでなく、これからの地域振興の1歩目となります。閉校行事をどう進めていくかについて、

志々小の閉校行事に向け、実行委員会を組織 今後の企画・運営に、皆さまもご協力ください

委員の皆さんから3月の閉校行事だけでなく、「今年度開催される公民館や地域のイベントと連携してできる行事がないか」「卒業生が関わるには」などごまごまな意見があがりました。

協議の結果、今後スムーズに閉校行事を進めていくため、閉校行事に関しては本協議会とは別に「志々小学校閉校行事実行委員会」を立ち上げ、企画・運営を進めることとし、本協議会では、学童やスクールバスなど統合に関することを協議していくことに決定しました。

志々小学校閉校行事実行委員会を組織

6月18日に、第1回「志々小学校閉校行事実行委員会」を開催しました。委員には志々地区各自治会長、志々小学校運営協議会委員、志々未来会議、志々小学校教員などが就任されました。志々小閉校に向けては、記念映像の制作が大きな取組み。記念映像では今年度1年間の学校の様子だけでなく、これまでの歴史や地域での取組みも映像化。3月の閉校行事で上映予定です。今後は、実行委員会です3月の閉校までの数ヶ月間、地域や学校と協力し、何ができるのかを考え、企画・運営をしていきます。

実行委員会事務局は、志々支所の職員が担当しますので、意見や質問がありましたら、志々支所（TEL73・0001）や教育委員会にお問い合わせください。また、閉校行事に協力していただける方やアイデアも随時募集しています。皆さまのご協力をお願いします。



第3回地区協議会(5/11)

第2回小中学校再編検討委員会を開催

今後の人口減少に対応した小中学校の再編を検討し、本町にふさわしい教育環境をつくるため第2回となる「小中学校再編検討委員会」を開催しました。最新の児童生徒数、今後の推移、単式・複式学級などの説明後、委員の皆さんでグループに分かれ意見を交換しました。意見交換では「学校規模のあり方」「教育環境・通学・地域・施設」「多様な人間関係・学び合い」など、論点を6つに絞り、学校再編を考える上

飯南町にふさわしい教育環境のために

で、重視することについて30分程度、意見を交換。時間内に収まらないほど活発な意見交換となり、「小中学校の再編も検討が必要」「小規模の良さもあるが、ある程度人数が必要」などの意見があがりました。次回以降は、第2回でいただいた意見だけでなく、「新設場所の候補地」「予算規模」など方向性を提示しながら、再編計画の策定に向けて、協議を進めていきます。資料はホームページに掲載しますので、ご覧ください。

第2回の再編検討委員会で配布した資料は町ホームページに掲載しています。また、グループワークで出た主な意見は下記のとおりです。



【学校規模】

- ・できる限り今のまま学校は存続してほしいが、子どもの数を考えると統合も考える必要があるのではないか。
- ・小中ともに1つに統合されてもいいのではないか。ただ、統合しても少人数ということは変わらない。



【多様な関係・学び合い】

- ・少人数だからこそ、目の行き届く教育ができているが、小中学校とも「ある程度」の人数が必要。人数が多いほど、多様な考えを得ることができるのではないか。
- ・町内の学校同士で交流を増やしていくべきではないか。



【教育環境・通学・地域・施設】

- ・地域全体で「育てる・教育する・活動する」環境が大切となる。
- ・財政面も人数も含めて、長期的に考えていくべき。
- ・保育所のあり方もふまえた議論・検討が必要になる。

令和8年度 医師・診療体制 (令和8年7月～)

(飯南病院・来島診療所・志々出張診療所・谷出張診療所)

◇医師体制 (常勤医師)

院長
角田 耕紀 (総合) 副院長
黒谷 一志 (総合) 副院長
三上 隆浩 (歯科口腔外科)

倉橋 清衛 (総合) 松本 賢治 (総合) 榎野 貴文 (総合)

今岡 真里菜 (総合)

◇診療体制

(飯南病院)

曜日		月	火	水	木	金
内科	1診(再診)	松本	倉橋	黒谷	今岡(真)	榎野
	2診(初診)	倉橋	榎野	今岡(真)	黒谷 (1・3・5週) 川波(島大) (2・4週)	松本
外科外来		角田	黒谷	角田		石橋(県中)
整形外科					西(雲南) ※予約制	
歯科口腔外科		三上・和泉	三上・深石	三上・和泉	深石・和泉	三上・深石
禁煙外来			日高			
小児科		島根大医師			島根大医師	
産婦人科		島根大医師 (1・3・5週)				
眼科				谷戸(島大)		
心療内科(精神科)						今岡(雅) ※予約制

(来島診療所)

曜日		月	火	水	木	金
内科	午前	榎野	日高		日高	今岡(真)
	午後	黒谷				

(志々出張診療所)

曜日	月	火	水	木	金
内科(午後)					安田

(谷出張診療所)

曜日	月	火	水	木	金
内科(午後)				安田(隔週)	